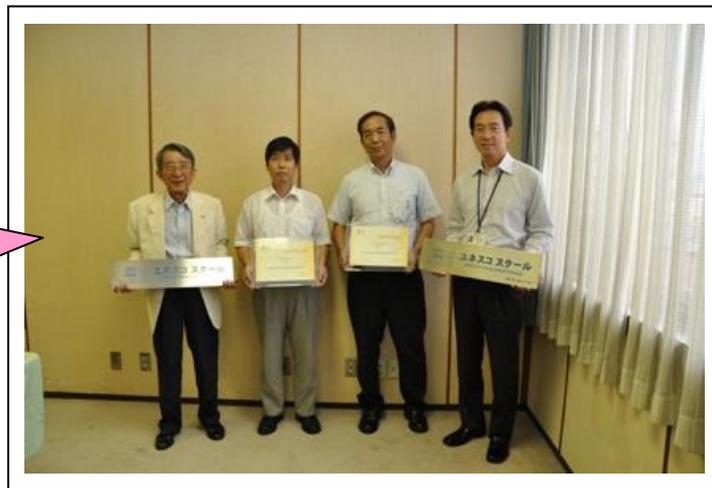


橿原市の2学校がユネスコスクールに認定されました！

橿原市の今井小学校と畝傍中学校がユネスコスクールに認定され、9月2日に市長、教育長、飛鳥・橿原ユネスコ協会及び各校長先生と承認書授与式を行いました。



両校は、地域の歴史資産や飛鳥川の自然などを活用した学習に取り組んでいます。



 **ユネスコスクールとは**……(文部科学省HP <http://www.mext.go.jp/unesco/> より)

ユネスコ憲章に示されたユネスコの理想を実現するため、平和や国際的な連携を実践する学校です。政府ではユネスコ・スクールをESDの推進拠点と位置づけ、その増加を図っています。

※ESDとは Education for Sustainable Development : 持続発展教育)とは、将来にわたって持続可能な社会を構築するために必要な教育のことです。我が国の提唱により、2005年からの10年間で「国連ESDの10年」とされ、ユネスコの主導により世界中で進められています。

◎ユネスコ憲章(抜粋)

第1条目的及び任務

1 この機関の目的は、国際連合憲章が世界の諸人民に対して人種、性、言葉又は宗教の差別なく確認している正義、法の支配、人権及び基本的自由に対する普遍的な尊重を助長するために教育、科学及び文化を通じて諸国民の間の協力を促進することによって、平和及び安全に貢献することである。